

住まいるニュース

家族と財産を守る防犯対策

今月の特集

住宅を新築する際には、災害だけでなく、盗難や侵入などの犯罪からも自分の家族と財産を守ることが重要です。そのためには、防犯対策にも配慮した家づくりが必要です。ここでは、防犯対策のポイントをご紹介します。

防犯対策は間取りや外観のプランニングから

新居での暮らしを始めるにあたって、災害への備えと同じくらい大切なのが犯罪への備えです。防犯グッズやセキュリティシステムも有効ですが、まずは間取りや外観の設計から考えることから始めましょう。

泥棒は人目につかない場所を探すため、敷地や屋内に隠れることができる場所を作らないことが防犯対策の基本です。玄関は周囲から見やすい位置にし、門から玄関までの道には明るい照明を設置します。塀や生垣は高すぎると物陰になるので避けましょう。敷地の裏側や目立たない場所にはフェンスやセンサーライトを設けて、侵入者の出入りを防ぎます。

窓は侵入経路として最も多く使われる部分です。窓の施錠はもちろんですが、掃き出し窓には格子やシャッターを付けるとより安全です。上階の窓も油断できません。カーポートの屋根や隣家から侵入される可能性がないか確認しましょう。バルコニーの手すりは透明または半透明にすると、侵入者が隠れることができません。

開口部には複数の防犯装置を取り付けて、侵入者に断念させることも大切です。ドアや窓はダブルロックを原則としましょう。庭や敷地内には防犯砂

利を敷くと、歩くと音が鳴って侵入者の存在を知らせてくれます。

環境に合わせた防犯対策ができる自由度の高い注文住宅「FPの家」

侵入者は事前に下見をして、家族の不在時間やその家にある弱点を探っています。路地裏や袋小路、旗竿敷地など奥まった敷地では、死角や暗闇を作らないように注意することが特に重要です。また、公園などの人通りの多い場所に面する立地では、生活パターンが読み取られないように窓の位置や大きさ、照明などにも工夫することが必要です。

このように、住宅の安全対策は、その立地や周囲の環境に応じて細かな調整が求められ、住む場所や生活様式に合わせた防犯策が必要です。「FPの家」は、単に高い住宅性能を備えているだけでなく、地域に密着した工務店によって建てられるカスタムメイドの住宅としても知られています。地元の専門家に相談することは、適切な防犯対策を講じる上で有効な手段です。

このほか、戸建て住宅の防犯対策は、新築工事のハード面だけでなく、近隣との連携といったソフト面も重要な要素となります。特に新興住宅地では、住民同士の交流が少なく、防犯上の危険性が高まる懸念があるため、防犯上のスキが出やすいと言われています。他方、コミュニティが強い地区では侵入者も敬遠すると言われています。新築後の引っ越しが終わって、家づくりが落ち着いたなら、近所の方々と挨拶を交わすなどの関係づくりも優れた防犯対策となります。

このほか、戸建て住宅の防犯対策は、新築工事のハード面だけでなく、近隣との連携といったソフト面も重要な要素となります。特に新興住宅地では、住民同士の交流が少なく、防犯上の危険性が高まる懸念があるため、防犯上のスキが出やすいと言われています。他方、コミュニティが強い地区では侵入者も敬遠すると言われています。新築後の引っ越しが終わって、家づくりが落ち着いたなら、近所の方々と挨拶を交わすなどの関係づくりも優れた防犯対策となります。



住まいる知恵袋

省エネ性能表示制度



2024年4月から、新しい「建築物の省エネ性能表示制度」が始まります。建築物の販売・賃貸を行う事業者は、新築建築物の販売・賃貸の際に所定のラベルによって省エネ性能を表示することが努力義務となります。この

制度は、建築物の省エネ性能を客観的に評価し、消費者に情報提供することで、省エネ意識の高い建築物の需要を喚起し、省エネ建築物の普及を促進することを目的としています。省エネ性能表示制度に基づくラベルは、建築物のエネルギー消費性能や断熱性能が星マークで表示されます。なお、建物の種類（住宅（住戸/住棟）、非住宅、複合建築物）および、評価方法（自己評価、第三者評価）、再エネ設備のあり/なしでラベルの種類が異なります。

できた! 簡単DIY

塩ビパイプで作るシューズラック



水道管などに使用する塩ビパイプは加工が簡単な上に、ホームセンターなどで手軽に手に入るため DIY にはうってつけの材料です。そこで今回は、塩ビパイプで作るシューズラックの作り方を紹介。用意するのは、塩ビパイプ、木板、ノコギリ、ゴムハンマー、サンドペーパー、プライマー、ペンキ。まずは、シューズラックの設置場所を採寸したら、塩ビパイプでハシゴ状のものを2つ作って、その2つのハシゴを塩ビパイプ2本でつなぎ合わせるように組み立てて、ゴムハンマーで叩いて固定。プライマーを塗ってからペンキで色付けします。次に、木板を塩ビパイプの土台に合わせてノコギリでカットしたら、サンドペーパーがけしてペンキで色を塗り、板をはめたら完成です。

水道管などに使用する塩ビパイプは加工が簡単な上に、ホームセンターなどで手軽に手に入るため DIY にはうってつけの材料です。そこで今回は、塩ビパイプで作るシューズラックの作り方を紹介。用意するのは、塩ビパイプ、木板、ノコギリ、ゴムハンマー、サンドペーパー、プライマー、ペンキ。まずは、シューズラックの設置場所を採寸したら、塩ビパイプでハシゴ状のものを2つ作って、その2つのハシゴを塩ビパイプ2本でつなぎ合わせるように組み立てて、ゴムハンマーで叩いて固定。プライマーを塗ってからペンキで色付けします。次に、木板を塩ビパイプの土台に合わせてノコギリでカットしたら、サンドペーパーがけしてペンキで色を塗り、板をはめたら完成です。

お金の豆知識

固定金利と変動金利

住宅ローンの金利タイプには、金利が一定期間変わらない固定金利と、市場の金利に応じて上下する変動金利があります。固定金利は金利上昇のリスクを回避できますが、金利下落の恩恵を受けられません。変動金利は金利が下がれば返済額が減りますが、金利が上がれば返済額も増えます。そのため借り入れにはそれぞれの特徴の理解が重要です。

住宅ローン金利!



暮らしの1ポイント!

室内干しのメリット



洗濯物の室内干しは、天候に左右されることなく干せるだけでなく、花粉や黄砂、アレルギー物質が付着しないことや、紫外線による衣類の劣化も防ぐことができるなど、さまざまなメリットがあります。ただし、室内干しは生乾きの匂いが気になることも。そんな時はエアコンや浴室暖房乾燥機などを活用しましょう。

おしえて! Dr.住まいる

網戸のお手入れ

冬のあいだに汚れてしまった網戸のお手入れをするには、まず、水道水で網戸全体を濡らした上で、中性洗剤をスポンジにつけてやさしくこすり洗います。その後、水ですすいだら、乾いた布で水気をぬぐって日陰で乾かしましょう。定期的にお手入れすることで網戸の寿命を延ばし、外気を取り込む空気質も向上します。

